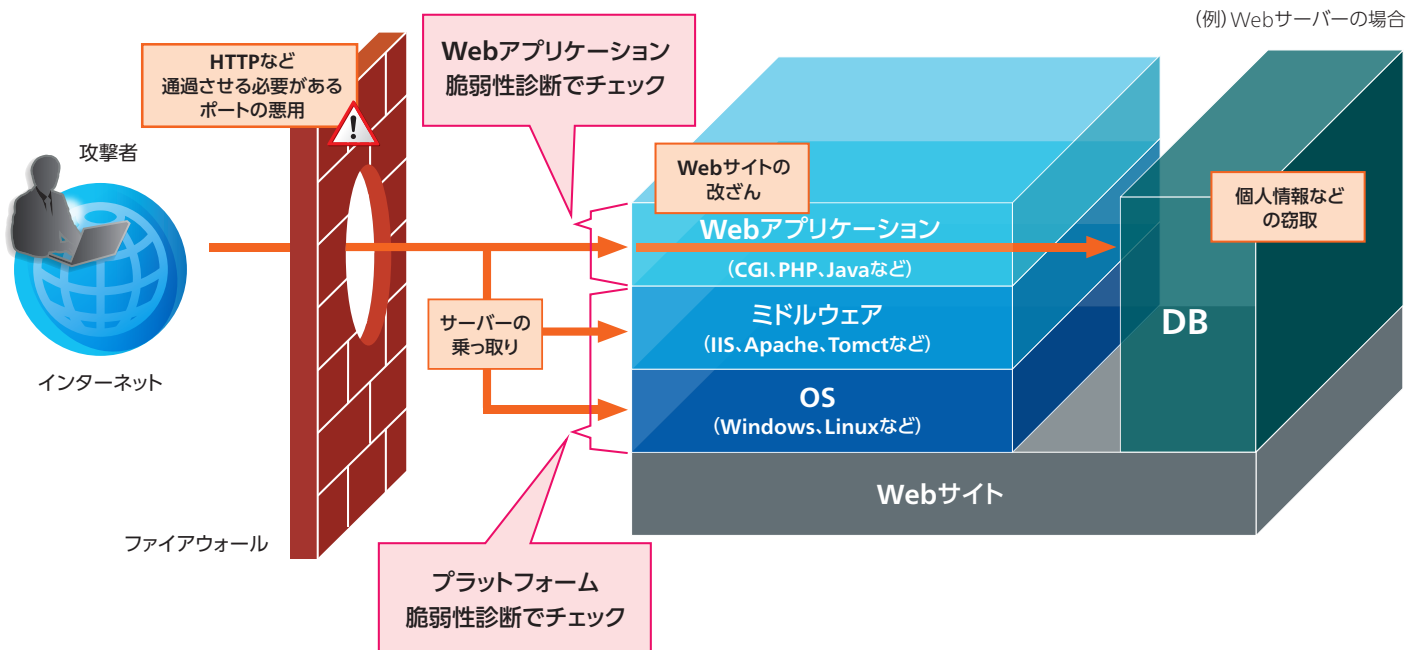


脆弱性診断

・Webアプリケーション脆弱性診断 ・プラットフォーム脆弱性診断

Webサイトの改ざんやネットワーク経由でのICT環境への不正アクセスなどの攻撃に備えるために、システムの弱点である脆弱性を診断します。

脆弱性を悪用した攻撃 →



■Webアプリケーション脆弱性診断

ファイアウォール上ではWebサイトへのアクセスを許可するための通信ポートは開いており、Webアプリケーションの脆弱性をかばうことはできません。そのため、Webサイトの改ざんや個人情報の窃取など、脆弱性を悪用した攻撃に対応するには、Webサイト自体の脆弱性の有無をチェックする必要があります。Webサイトでは、最新の脆弱性情報に従って、利用開始前の検査が重要となります。

■プラットフォーム脆弱性診断

ファイアウォールをはじめネットワークセキュリティ機器の設定ミスなどにより意図しない通信の通過を許したり、サーバー上の種々あるセキュリティパッチの未適用により管理者権限を攻撃者に乗っ取られたりします。ネットワークやシステムの新規構築や更改時、運用中の予防策として、ネットワーク脆弱性診断が有効です。

ご利用イメージ

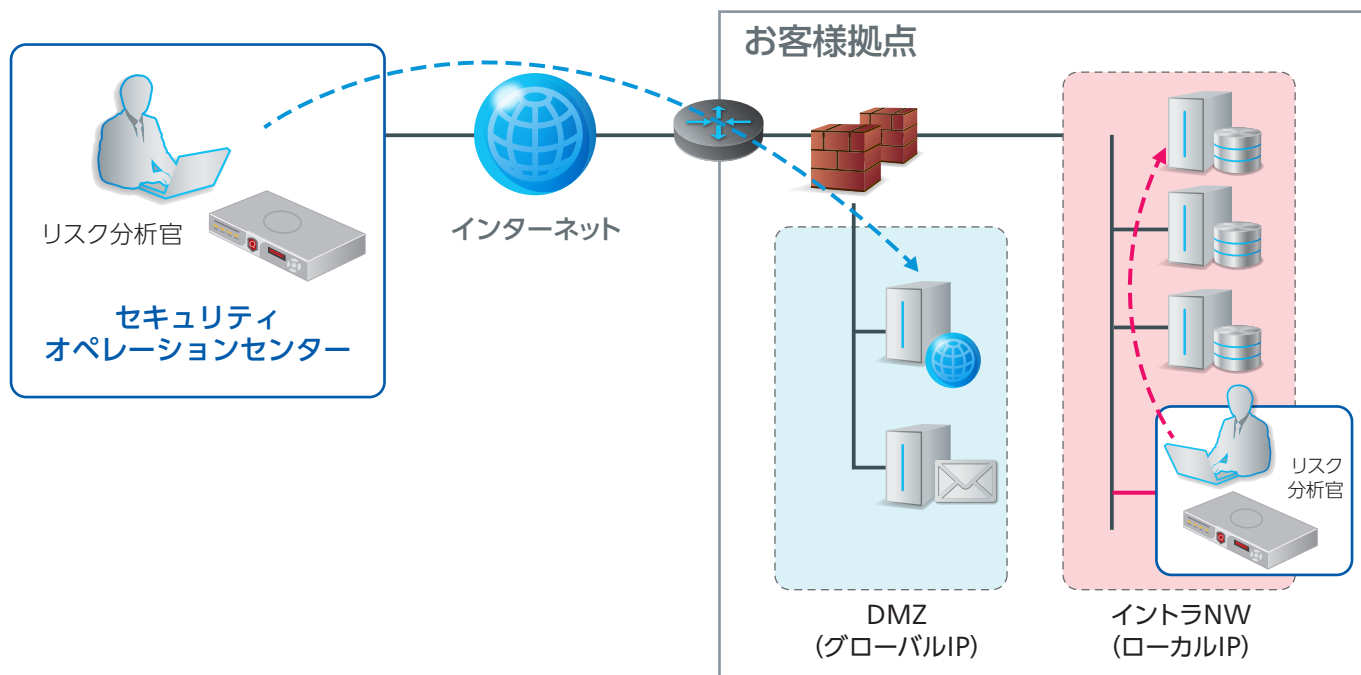
「Webアプリケーション脆弱性診断」「プラットフォーム脆弱性診断」ともに、診断対象によって、「リモート診断」「オンサイト診断」の選択が可能です。

リモート診断

- インターネットからの脅威を想定し、診断環境からリモート診断を行います。
- 公開されているシステムへの診断はこちらをお勧めします。

オンサイト診断

- イン트라ネットやDMZに接続し診断を行うことで、内部からの脅威や、DMZを踏み台にした攻撃に対する耐性を評価することができます。



サービスメニュー

■ Webアプリケーション脆弱性診断 (診断対象：Webアプリケーション (動的ページ単位))

コース	方法	速報	報告会	再診断	実施時期など
スタンダード (リモート/オンサイト)	手動診断	○	○	○	リリース前、アプリ改修時 脆弱性を洗い出すことで、内在するリスクの把握、改善実施、リリース判定に利用できます。

■ プラットフォーム脆弱性診断 (診断対象：NW機器、サーバーなど (IPアドレス単位))

コース	方法	速報	報告会	再診断	実施時期など
スタンダード (リモート/オンサイト)	手動診断	○	○	○	リリース前、NW改修時、定期診断 脆弱性を洗い出すことで、内在するリスクの把握、改善実施、リリース判定に利用できます。
ベーシック (リモート/オンサイト)	ツール診断 <small>※エンジニアにて実施</small>	—	オプション	オプション	簡易診断、監査記録 一度に多くのIPに対して診断が可能。

お問い合わせ先

NTTコミュニケーションズ株式会社

ホームページ www.ntt.com/business/services/security/security-management/wideangle.html

●記載内容は2016年9月現在のものです。

●表記のサービス内容は予告なく変更することがありますので、お申し込み時にご確認ください。

●記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。